

教育委員会のあゆみ

年月日	事 項	年月日	事 項
S 20. 8. 2	戦災により市立図書館焼失（昭 19.10. 1 柵町 1 丁目に開館）	35. 5. 1	この年、市立小学校 20 校（内分校 1 校）375 学級、児童数 17,097 人、中学校 10 校 167 学級、生徒数 8,271 人、幼稚園 7 園 22 学級、園児数 983 人
21. 5. 1	県立水戸商業学校の教室の一部を借用し、市立図書館再開	7	市立図書館巡回文庫開設
12	市庁舎、南三の丸に再建	9.15	水戸市体育協会発足
22. 3. 31	学校教育法・教育基本法公布	36. 4. 1	第一中学校分校を堀町に設置
4. 1	市立女子専門学校旧 42 部隊跡に開設（昭 27. 3. 31 廃校）6・3 制義務教育実施される	10.10	第 1 回市体育祭実施（以後毎年実施） 第一中学校分校を第五中学校として独立
23. 3. 31	市立高等女学校（現水戸三高）県移管となる（大 15 年創立） 第一中学校、第三中学校開校	12.25	水戸市立小中学校区審議会発足
7.15	教育委員会法公布	37. 6. 1	副読本「みと」発行、小学 3 年生に配布（以後毎年実施）
9.21	「年少者の不良化防止に関する条例」を全国に先がけて水戸市が制定・施行する（昭 51. 3. 31 廃止）	7. 1	行政組織の見直しにより、学校教育課の係を学校教育係、学校施設係（新設）とする
24. 4. 1	第二中学校開校	38. 3. 30	副読本「水戸」発行、中学 1 年生に配布（以後毎年実施）
4. 5	水戸市子どもの歌制定	3.31	渡里中学校を廃校し第五中学校へ統合
4.30	この年、市立小学校 6 校 169 学級、児童数 8,318 人、中学校 3 校 85 学級、生徒数 3,893 人	4	教科書無償給与始まる
5. 1	三の丸、五軒、新荘、城東、浜田、常磐に市立幼稚園再開園	7.25	公民館吉田分館開設
25. 1.15	市での初の成人式挙行（於茨城会館）	9. 1	竹隈公民館開設
26. 2	小学校で完全給食（4 校）開始	39. 3.18	新荘小学校北西校舎焼失（昭 40.11 鉄筋校舎復旧工事完成）
27. 3.29	弘道館国の特別史跡に指定される	4. 1	見川幼稚園開設（市移管） 青少年センター設置
4. 1	緑岡村合併により緑岡小・中学校編入	緑岡小学校見川分校を見川小学校として独立	
8.22	市文化財保護条例を制定	40. 2. 1	行政組織の見直しにより、教育次長をおき、保健体育課（体育係、保健給食係）を新設し、社会教育課の係を社会教育係、青少年係（新設）とする。学校教育課の学校教育係を学事係に、同課学校施設係を施設係に改称
10. 5	教育委員選挙実施	4. 1	小・中学校心身障害児判別委員条例制定
11. 1	水戸市教育委員会発足 事務局機構 2 室 3 課（教育長室、指導室、庶務課、学校教育課、社会教育課）	4.30	敦賀市と姉妹都市の盟約を結ぶ
28. 4. 6	新荘小学校に初めて特殊学級を設置	11. 3	第 1 回市民運動会実施（以後毎年実施）
11	弘道館内の八卦堂再建	41. 4. 1	五軒小学校に初めて「ことばの教室」を開設
12. 4	城東小学校焼失（昭 29.7 復旧工事完成）	4	留守家庭児童会始める（石川小）
29. 4.30	市庁舎新築のため水高跡に市役所仮事務所を開設	水戸市学校教育振興会発足	
5. 1	市立図書館、県立水戸商業高校同窓記念館に移転開設	9.28	新荘小学校（東、東南校舎、給食室）、同幼稚園舎焼失（昭 42.8 鉄筋校舎復旧工事完成）
30. 4. 1	上大野村、柳河村、渡里村、吉田村、酒門村、河和田村（一部）合併により、上大野小・中学校、柳河小・中学校、渡里小・中学校、吉田小・中学校、酒門小・中学校及び渡里公民館編入 緑岡幼稚園開園	42. 3	姉妹都市敦賀市と少年交流（以後毎年相互に派遣）
6. 5	新市庁舎完成（南三の丸）	5	上大野小学校に初めて防音校舎完成
8. 1	中央公民館設置（後に梅香公民館と改称）	見川小学校を最後に市内全小学校完全給食となる	
11	五軒小学校校舎の一部が市で初めての鉄筋校舎となる	43. 4. 1	千波公園内にテニスコート開設 公民館柳河分館を市役所連絡所に併設 寿幼稚園開園
31. 4. 1	石川小学校開校	5. 1	社会センター完成開館（勤労青少年ホーム併設）（昭 56.9.1 中央公民館と改称）
学校統合により柳河中学校を廃校し、第一中学校、第二中学校に編入		9	明治百年記念事業として第 1 回文化祭（後に芸術祭と改称）開催（以後毎年開催）
4.11	行政組織の見直しにより、教育長室を廃止	10. 1	交通安全都市宣言
10. 1	地方教育行政の組織及び運営に関する法律施行	44. 4. 1	奨学金支給制度発足（高校生対象）
32. 4. 1	上大野中学校を第三中学校へ統合 緑岡小学校寿分校を寿小学校として独立	9.24	水戸市総合計画策定
6. 1	飯富村、国田村合併により飯富小・中学校、国田小・中学校編入	10. 1	柳河市民運動場開設
33. 2.28	好文亭復元工事完成	45. 3.31	学校法人の助成に関する条例制定
4. 1	赤塚村合併により河和田小、上中妻小、山根小、赤塚中、山根中の各学校と赤塚公民館編入 中学校の統合がすすみ、吉田中学校、酒門中学校を統合して第四中学校を開校	4. 1	赤塚公民館大塚町に移転 青柳公園を県より移管
34. 6	五軒小学校に初めて水泳プール完成	5	学校施設夜間開放始める（中学校体育館 5 校）
11. 3	水戸市歌制定	5. 1	公民館上水戸分館開設、上大野・酒門・飯富・国田の各公民館分館を連絡所に併設 この年、市立小学校 20 校 423 学級、児童数 15,364 人、中学校 10 校 176 学級、生徒数 6,997 人、幼稚園 9 園 31 学級、園児数 1,372 人
		5. 5	公民館宮西分館を開設

年月日	事 項	年月日	事 項
5. 11	青柳公園内に体育施設管理事務所を設置	11. 19	桜川サイクリングロード完成
7. 1	青柳公園内に市民プール開設 全小中学校にプール設置完了	54. 1. 22	水戸市総合運動公園建設事務所設置
8. 31	私立幼稚園在籍幼児の保護者に対する補助金支給制度 発足	4. 1	上水戸分館を改築し、常磐公民館として開設 堀幼稚園開園
12. 1	水戸市民憲章制定	6. 16	東野市民運動場開設
46. 3. 31	国指定文化財薬王院本堂全面修理	11. 3	「水戸郷土かるた」制作
4. 1	見川中学校開校	12. 1	寿公民館開設
5. 22	公民館緑岡分館開設	55. 3. 29	水戸市青少年育成連絡協議会発足
6. 1	桜川公民館開設	4. 1	山根幼稚園開園 上大野公民館開設、宮西分館を増築し、宮西公民館として開設
6. 30	青柳公園内に県立屋内水泳場設置		上水戸児童遊園開園（国際児童年記念）
10. 1	市派遣内地留学生制度発足（派遣先茨城大学）		五軒小学校に難聴学級「きこえの教室」開設
11. 1	青柳公園内に市民プール合宿所設置		米飯給食を週1回から週2回に増やす
47. 1. 8	公民館城東分館開設	4. 15	移動図書館車「こうぶん」運行開始
4. 1	石川幼稚園開園 公民館谷津分館開設 城東市民運動場開設	5. 1	この年、市立小学校23校583学級、児童数22,423人、 中学校11校224学級、生徒数9,036人、幼稚園22園 54学級、園児数1,950人 教育研究所に教育相談室を開設
7. 10	行政組織の見直しにより、庶務課を総務課に改称し、係 を庶務係、経理係（新設）とする	6. 1	総合運動公園軟式野球場開設（見川町）
9. 15	市庁舎移転（中央1丁目4番1号）	7. 1	総合運動公園市民球場開設
11. 1	学校給食共同調理場開設、中学校での完全給食始める		市立図書館、博物館開設（大町）
48. 2. 10	「水戸の歴史」発行、小学5年生に配布（以後毎年実施）	7. 7	水戸市スポーツ指導員本部発足
4. 1	学校無人化実施（小・中学校21校）	8. 10	児童生徒のコンピュータによる健康度判定実施（以後毎 年実施）
4. 7	小吹野球場開設	56. 4. 1	笠原小学校開校、笠原幼稚園開園
6. 18	新荘小学校に初めて「情緒障害児学級」を開設		渡里公民館改築、城東分館を増築し城東公民館として開 設、飯富公民館開設
8. 27	市立図書館、末広町に移転開設		水戸市総合運動公園管理事務所開設
11. 1	田野市民運動場開設		飯富市民運動場開設
49. 4. 1	山根中学校を赤塚中学校へ統合	6. 1	総合運動公園テニスコート開設
4. 13	高松市と親善都市の盟約を結ぶ	6. 14	総合運動公園相撲場開設
5. 3	渡里小学校管理棟の2教室焼失	7. 1	渡里市民運動場開設
6. 23	市民体育館開設（昭48.1 着工）		ちとせ市民運動場開設
9～10	第29回国民体育大会開催	9. 1	小吹野球場を清掃第一課へ移管
11. 23	国体記念市内一周歩く会実施（以降毎年実施）		行政組織の見直しにより、保健体育課を体育課に、同課 の保健給食係を保健係に、学校給食共同調理場の庶務係 を管理係に、社会センターを中央公民館に改称し、青少 年課の補導係、少年自然の家の庶務係及び総合運動公園 建設事務所を廃止
50. 1. 15	行政組織の見直しにより、青少年課（育成係、補導係） を新設し、社会教育課の係を社会教育係、文化係（新設） とする		文化福祉会館を市長部局へ移管
4. 1	千波小学校開校、千波・上大野・国田各幼稚園開園 緑岡分館を増築し、緑岡公民館として開設	9. 24	市指定文化財（現県指定）旧水戸城城内御門復元（水戸 一高内）
4. 15	交通遺児就学奨励金支給制度発足（小中学生対象）	10. 3	三の丸幼稚園にことば、こころの教室「ひまわり学級」 開設
4. 15	少年自然の家開設	11. 1	吉田公民館開設
8. 10	親善都市高松市への文化使節団派遣（茨城交響楽団）	57. 4. 1	赤塚小学校開校
9. 12	文化福祉会館（障害者センター、勤労婦人センター、勤 労青少年ホーム、児童文化センター、文化センター）開 設		新荘、千波各公民館開設
11. 3	市民総合運動会実施（各地区運動会代表参加、以後昭和 61年度まで実施）	5. 2	身体障害者（肢体障害1級～3級）に郵送による図書の 貸出し開始
51. 3. 11	水戸市第2次総合計画策定	5. 11	15周年記念水戸市芸術祭開催
4. 1	梅が丘小学校開校、梅が丘・酒門・飯富各幼稚園開園 見和公民館開設	9. 1	飯富市民運動場開設
12. 21	米国アナハイム市と国際親善姉妹都市の盟約を結ぶ	11. 7	青柳公園屋内プール改修工事完成
52. 4. 1	中城・吉田が丘各幼稚園開園	11. 11	第1回貧血検査実施9校（小学校6、中学校3）
9. 4～	第1回市民軟式野球大会実施（以後毎年実施）	58. 4. 1	笠原、石川各中学校開校
53. 3. 7	第1回親善都市水戸・高松児童生徒作品展開催（以後毎 年実施）		（任意）水戸市スポーツ振興協会設立
4. 1	双葉台小中学校開校、双葉台・柳河各幼稚園開園 水戸市教育研究所開設		体育施設の管理運営を水戸市スポーツ振興協会へ委託
	米飯給食（週1回）を導入		大塚池公園野球場開設
10. 1	双葉台公民館開設		身体障害者（内機能障害1級～3級）に郵送による図書

年月日	事 項	年月日	事 項
	の貸出し開始		荷第二小・幼, 大場小・幼, 常澄中, 常澄中央公民館, 大串貝塚ふれあい公園, 常澄健康管理トレーニングセンター, 常澄運動場, 常澄学校給食センターを編入
5. 1	柳河, 笠原各公民館開設		
6. 9	田野市民運動場へ透水管布設工事が完成		
10. 1	酒門公民館開設	4. 23	西部図書館開設
59. 4. 1	吉沢小学校開校		石川市民運動場開設
	見川, 国田各公民館開設	5. 16	緑岡幼稚園にことば, こころの教室「たんぼぼ学級」開設
	国田市民運動場開設		
5. 1	千波テニスコート2面を全天候型舗装へ改修	5. 4. 16	五軒公民館移転開設
60. 3. 17	国際科学技術博覧会(「科学万博-つくば'85」)開催	11. 1	水戸市生涯学習推進本部設置
4. 1	堀原小学校開校, 五軒・上中妻各小学校移転開校		水戸市生涯学習推進基本計画策定
	五軒幼稚園移転開園	6. 3. 31	三の丸, 中城, 双葉台, 堀幼稚園を廃園
	赤塚, 吉沢公民館開設	4. 1	行政組織の見直しにより, 指導室と教育研究所を一体化し総合教育研究所開設, 三の丸公民館にみと好文カレッジ開設, 社会教育課を生涯学習課に改称
	赤塚公民館新設により, 旧赤塚公民館は上中妻公民館に名称変更(赤塚連絡所に併設)		幼稚園長専任制導入
	上中妻小学校, 共同調理場方式に移行		ことば, こころの教室「ひまわり学級」を三の丸幼稚園から浜田幼稚園に移転
7. 1	MEF(英語指導主事助手)を招致		水戸市立幼稚園全園2年保育実施
11. 2	図書館整備計画策定	6. 13	水戸市第4次総合計画策定
11. 5	田野市民運動場に夜間照明塔設置(4面)	6. 30	総合運動公園市民球場スコアボードを磁気反転式スコアボードに改修
11. 26	移動図書館「こうぶん2号」運行開始	12. 20	三の丸公民館を旧教育研究所跡へ移転開設
61. 2. 27	第1回水戸市学校保健大会開催		旧三の丸公民館をみと好文カレッジに名称変更
3. 25	青柳公園市民プールをタイル貼りに改修	7. 3. 31	新荘幼稚園を廃園
3. 31	少年自然の家多目的ホール完成	4. 1	国田小学校, 国田中学校移転開校
4. 1	市立幼稚園2年保育実施(上大野・国田・柳河・山根各幼稚園)	7. 19	総合運動公園に砂入り人工芝コート5面を増設
	上中妻公民館, 上中妻小学校跡地へ新築移転	7. 29	宮西公民館を石川公民館に名称変更し, 移転開設
	財団法人水戸市スポーツ振興協会発足	8. 3. 25	少年自然の家キャンプ場・飯ごう場増築
	小吹運動公園屋内プール・体育館・野球場開設	4. 1	稲荷第二小学校移転開設
4. 17	大塚農民館開設		市立博物館に新博物館開設準備室を設置
6. 5	水戸市第3次総合計画策定	9. 2. 1	大場公民館開設
62. 4. 1	水戸市立競技場開設	3. 8	総合運動公園市民球場照明塔完成
	上中妻市民運動場開設	3. 15	少年自然の家創作のやかた完成
	堀原公民館開設	4. 1	稲荷第二幼稚園移転開設
6. 10	千波公園テニスコート開設(近代美術館建設に伴う移転)	9. 1	稲荷第二公民館開設
7. 1	元石川市民運動場開設	11. 26	三の丸小学校校舎・プール完成
10. 1	元吉田市民運動場開設	12. 10	図書館の電子計算機新システム本稼動
10. 25	「市民総合運動会」を「市民スポーツの祭典」に名称変更(以後平成10年度まで実施)	10. 7. 13	水戸市青少年育成連絡協議会を解散し, 水戸市青少年育成推進会議に再編
63. 4. 1	元石川市民運動場夜間照明塔設置	10. 29	常澄中学校校舎完成
	中央公民館を廃止し, 同所に三の丸公民館開設	11. 2. 1	水戸市立図書館基本計画策定
	五軒公民館開設	3. 19	酒門小学校特別教室棟完成
5. 9	常磐幼稚園にこころ, ことばの教室「すぎの子学級」開設	4. 1	国田市民運動場, 渡里市民運動場廃止
	若宮市民運動場開設		第二中学校に「言語障害通級学級」開設
10. 1	山根公民館開設		行政組織の見直しにより, 体育課に市民運動場建設事務所を設置
H 1. 4. 1	行政組織の見直しにより, 社会教育課の文化係を文化振興係に, 水戸市立図書館を水戸市立中央図書館に改称	10. 31	市制施行110周年記念千波湖スポーツフェスティバル実施(以後毎年実施)
	米飯給食を週2回から週3回に増やす	11. 11	生涯学習都市宣言
	東部図書館開設	12. 1. 1	下大野公民館開設
4. 2	図書館の電子計算機本稼動		常澄中央公民館を稲荷第一公民館に名称変更
8. 1	中学校全校(13校)に英語指導助手を配置	4. 1	行政組織の見直しにより, 体育課に全国高校総体推進室を設置
2. 5. 1	この年, 市立小学校27校531学級, 児童数17,862人, 中学校13校249学級, 生徒数9,376人, 幼稚園23園39学級, 園児数1,063人	4. 28	移動天文車「ミレニアムスター」稼動
3. 4. 1	千波中学校開校	5. 1	この年, 市立小学校31校456学級, 児童数14,423人, 中学校15校218学級, 生徒数7,504人, 幼稚園22園47学級, 園児数1,232人
4. 3. 2	小学校25校の給食用食器改善実施(以後4年計画で樹脂製に改善)	12. 26	第三中学校校舎完成
	総合運動公園テニスコート12面を砂入り人工芝コートに改修	13. 3. 15	小中学校インターネット接続拠点整備
3. 3	常澄村合併により, 下大野小・幼, 稲荷第一小・幼, 稲	4. 1	行政組織の見直しにより, 体育課全国高校総体推進室を

年月日	事 項	年月日	事 項
	廃止し、全国高校総体課（総務広報係、競技式典係、保健輸送係）を新設。市立博物館新博物館開設準備室を廃止		センター（育成係・相談指導係）、体育課（体育係・保健係）」から「教育企画課（総務係・教育企画係）、学校教育課（学事係・保健給食係）、学校施設課（経理係・施設係）、生涯学習課（社会教育係・青少年育成係）、文化振興課（文化振興係・文化財係）、スポーツ振興課（市民スポーツ係・体育施設係）」に改編するとともに、学校給食共同調理場管理係を同調理係に統合し、総合教育研究所管理係を放課後児童対策係に、同指導係を学校教育指導係に改称
7. 2	水戸市生涯学習推進基本計画改定		鯉淵幼稚園を内原幼稚園に名称変更し、移転開設（内原保育所との幼保一体化施設）
7. 12	一中節三味線が重要無形文化財となり、宇治文蝶氏が人間国宝となる	12. 20	水戸市立サッカー・ラグビー場1面を人工芝に改修
9. 1	稲荷第一幼稚園仮設園舎に移転	20. 3. 18	第二中学校改築1期校舎完成
11. 30	学校間ネットワーク「まごころネット」運用開始	3. 31	移動図書館の廃止
12. 3	水戸市青少年育成基本計画策定	4. 1	行政組織の見直しにより、文化振興課に世界遺産推進係を設置するとともに、博物館管理係を同学芸係に統合しと好文カレッジを総合教育研究所内に移転
14. 4. 1	行政組織の見直しにより、体育課市民運動場建設事務所を廃止	4. 20	常澄図書館開設
	水戸市青少年育成推進本部設置	6. 9	新荘公民館を移転開設
	水戸市立サッカー・ラグビー場（ツインフィールド）及び河和田市民運動場開設	12. 19	水戸市幼児教育振興基本計画策定
6. 1	小中学校に学校評議員設置	21. 3. 27	水戸市学校給食基本計画策定
8	全国高等学校総合体育大会開催（市内開催競技：ソフトテニス、弓道、フェンシング）	4. 1	行政組織の見直しにより、文化振興課に世界遺産推進室を設置するとともに、総合教育研究所教育相談係を支援相談係に改称
	水戸市基礎学力調査実施（平成14年～平成16年）	8. 21	市立競技場のネーミングライツスポンサーが決定
15. 2. 6	稲荷第一小学校校舎完成	10. 26	水戸市生涯学習推進基本計画策定
4. 1	行政組織の見直しにより、青少年課育成係と青少年センターを再編し、青少年育成センター（育成係、相談指導係）を設置するとともに、全国高校総体課及び常澄学校給食センターを廃止	水戸市新図書館基本計画策定	
	双葉台公民館を移転開設	11. 3	市立競技場大規模改修工事完成、ネーミングライツにより、呼称を「ケーズデンキスタジアム水戸」とする
6. 1	幼稚園に学校評議員設置	12. 28	常磐小学校改築校舎完成
10. 1	いばらきスポーツ施設予約システム運用開始	22. 1. 26	第二中学校改築2期校舎完成
16. 3. 24	構造改革特別区域計画「水戸市幼・小・中英会話教育特区」認定	2. 2	第二中学校改築屋内運動場及び武道場完成
3. 29	茨城大学教育学部と水戸市教育委員会との地域連携に関する協定締結	2. 4	「水戸市歴史的風致維持向上計画」が主務大臣（文部科学大臣、農林水産大臣、国土交通大臣）から認定される
5. 1	飯富市民運動場廃止	4. 1	行政組織の見直しにより、教育企画課教育企画係を企画係に、文化振興課を文化課に、同課文化振興係を芸術文化係に、同課世界遺産推進室世界遺産推進係を同室世界遺産係に、同課出先機関の大串貝塚ふれあい公園を埋蔵文化財センターに、スポーツ振興課をスポーツ課に、同課体育施設係を施設係に、総合教育研究所放課後児童対策係を放課後児童係に改称
12. 20	双葉台小学校管理・教室棟の1階特別支援教室及び廊下の部分焼失	内原中央公民館を除く31公民館を市民センターに一本化	
17. 2. 1	内原町合併により鯉淵小・幼、妻里小・幼、内原小中、内原中央公民館、中妻分館、内原くれふしの里古墳公園、内原郷土史義勇軍資料館、内原ヘルスパーク、鯉淵市民運動場、中妻市民運動場及び内原市民運動場を編入	4. 16	内原図書館開設
	新荘小学校校舎及び屋内運動場完成	5. 1	この年、市立小学校34校519学級、児童数14,372人、中学校16校233学級、生徒数6,922人、幼稚園19園44学級、園児数976人
2. 10	水戸市第5次総合計画策定	23. 3. 14	23. 3. 11の東日本大震災により、教育企画課、学校教育課、学校施設課及び生涯学習課を総合教育研究所内に、文化課を埋蔵文化財センター内に、スポーツ課を市立競技場内に仮移転
3. 7	双葉台小学校開放学級の資料室及び廊下の部分焼失	4. 1	学校廃合により、山根小学校を廃校し、双葉台小学校に編入
3. 23	稲荷第一幼稚園園舎完成	12. 20	文化課及びスポーツ課を総合教育研究所内に移転
4. 1	中央・東部・西部図書館館内奉仕係を図書係に、中央図書館館外奉仕係を普及係に改め、同館に新館開設準備係を設置	24. 2. 3	教育委員会事務局を水戸市笠原町978番地の5に設置
6. 1	教育委員会ホームページ運用開始	2. 18	第10回全国藩校サミット in 水戸を開催
18. 1. 11	総合教育研究所ホームページから安全対策情報の提供開始	4. 1	行政組織の見直しにより、幼児教育課（幼児教育係、保育所係）を三の丸臨時庁舎内に設置するとともに、13保育所を教育委員会に移管
4. 1	行政組織の見直しにより、生涯学習課に文化財係を設置しと好文カレッジに指導係を設置		学校給食共同調理場の調理等の業務を民間委託化
	全公民館（内原地区を除く。）に市民センターを併設		
	中央図書館普及係を同図書係に統合		
	体育施設の指定管理者に（財）水戸市スポーツ振興協会を指定		
	見和図書館開設		
5. 15	各市立幼稚園で預かり保育の実施		
19. 3. 29	内原幼稚園園舎完成		
3. 31	上大野、柳河、山根、下大野、大場幼稚園を廃園		
4. 1	行政組織の見直しにより、事務局の課を「総務課（庶務係・経理係）、学校教育課（学事係・施設係）、生涯学習課（社会教育係・文化振興係・文化財係）、青少年育成		

年月日	事 項	年月日	事 項
	(財)水戸市スポーツ振興協会が公益財団法人に移行		
9.29	河和田保育所を移転開設		
	第二中学校内に二の丸展示館開設		
25. 4. 1	行政組織の見直しにより,学校給食共同調理場調理係を管理係に改称		
10. 1	緑岡幼稚園改築園舎完成		
10.16	石川幼稚園改築園舎完成		
26. 3. 3	水戸市第6次総合計画策定		
3.31	大場小学校改築校舎完成		
4. 1	行政組織の見直しにより,幼児教育課に教育・保育新制度準備係を設置		
	国田幼稚園を国田小中学校校舎内に移転		
	国田小中学校で小規模特認校制度開始		
	白梅保育所を移転開設		
	単独調理校(常磐小)の調理等の業務を民間委託化		
6. 6	鯉淵小学校改築校舎完成		
27. 3. 1	旧水戸城大手門等復元整備促進実行委員会発足		
3.25	水戸市学校給食基本計画(第2次)策定		
3.31	浜田幼稚園改築園舎完成		
4. 1	行政組織の見直しにより,教育部を設置		
	幼児教育課の教育・保育新制度準備係を廃止し,認定・収納係を設置		
	文化課を歴史文化財課に改称し,芸術文化係を文化交流係として市長部局文化交流課へ移管		
	スポーツ課を市長部局へ移管		
	単独調理校(双葉台小)の調理等の業務を民間委託化		
4.24	弘道館,偕楽園,水戸彰考館跡,日新塾跡,大日本史を構成文化財とした「近世日本の教育遺産群ー学ぶ心・礼節の本源ー」が日本遺産に認定		
7. 3	酒門幼稚園改築園舎完成		
8.28	水戸市図書館基本計画(第3次)策定		
12.11	水戸市教育施策大綱策定		
28. 3.23	水戸市生涯学習推進基本計画(第4次)策定		
	水戸市青少年・若者育成基本計画(第2次)策定		
4. 1	行政組織の見直しにより,学校給食共同調理場に経理係を設置		
	国田小学校及び国田中学校を廃止し,国田義務教育学校(通称:さわやか国田学園)を設置		
	学校給食費の公会計化を実施		
	単独調理校(浜田・渡里小)の調理等の業務を民間委託化		
	東部・西部・見和・常澄図書館に指定管理者制度を導入		
	耐震補強工事及び設備改修に伴い,中央図書館を内原図書館内に仮移転		
	耐震補強工事及び設備改修に伴い,博物館を休館		
6. 7	見川中学校改築公舎完成		
9. 1	博物館の事務室を水戸市公設地方卸売市場内に仮移転		